

平成 23 年 4 月 15 日  
国際石油開発帝石株式会社  
広報・IR ユニット  
(電話 03-5572-0233)

オーストラリア連邦北部準州ダーウィンにおける  
職業訓練校の開校について (お知らせ)

当社子会社インペックス西豪州ブラウズ石油株式会社は、社会貢献活動の一環として、同社が推進するイクシスプロジェクトの液化天然ガス (LNG) プラント建設予定地であるオーストラリア連邦北部準州ダーウィンに設立された職業訓練校の建設費<sup>(※)</sup>の一部として 228 万豪ドル (約 2 億円) を拠出しております。本日、この職業訓練校が開校しましたので、お知らせいたします。

本日 15 日に開催された職業訓練校の開校を祝う式典には、連邦政府のファーガソン資源観光大臣や北部準州のヘンダーソン首相、本訓練校を運営するララキア・デベロップメント・コーポレーション (LDC) のブラウン会長等が出席し、今次開校に対して関係者へ謝辞が述べられました。当社からは黒田代表取締役会長が出席し、職業訓練校の開校について関係者の尽力を讃えました。

この職業訓練校の運営は LDC が担い、ダーウィン地域における先住民を含む青年層を中心に職業訓練機会を提供していきます。約 300 名の生徒が既に入学し、電気工事、自動車整備、金属製作や配管等の専門知識の習得を始めており、2011 年中には、さらに 200 名の先住民を中心とした入学者が見込まれています。所要の課程を修了した学生には認定資格が与えられることから、ダーウィン社会における中長期的な人材育成へ寄与するものです。当社としては、ダーウィン地域の持続的な発展に貢献すべく、今後も社会・経済面において様々な支援を行ってまいります。

当社は、連邦政府、西豪州政府、北部準州政府および地域社会の関係者の理解と協力を得ながら、イクシスプロジェクトを早期に立ち上げるべく引き続き努力してまいります。

以上

補足・関連情報

(※) イクシスプロジェクトのパートナーであるトータル社も当社拠出とは別に本職業訓練校の建設費として 72 万豪ドルを拠出しました。

# 国際石油開発帝石株式会社 INPEX CORPORATION



本日の開校式にてスピーチをする当社黒田代表取締役会長



訓練用シミュレーターを見学するファーガソン連邦資源観光大臣(左側)、  
訓練用シミュレーターに試乗するヘンダーソン北部準州首相(中央奥) および  
当社黒田代表取締役会長(中央手前)



本訓練校全景